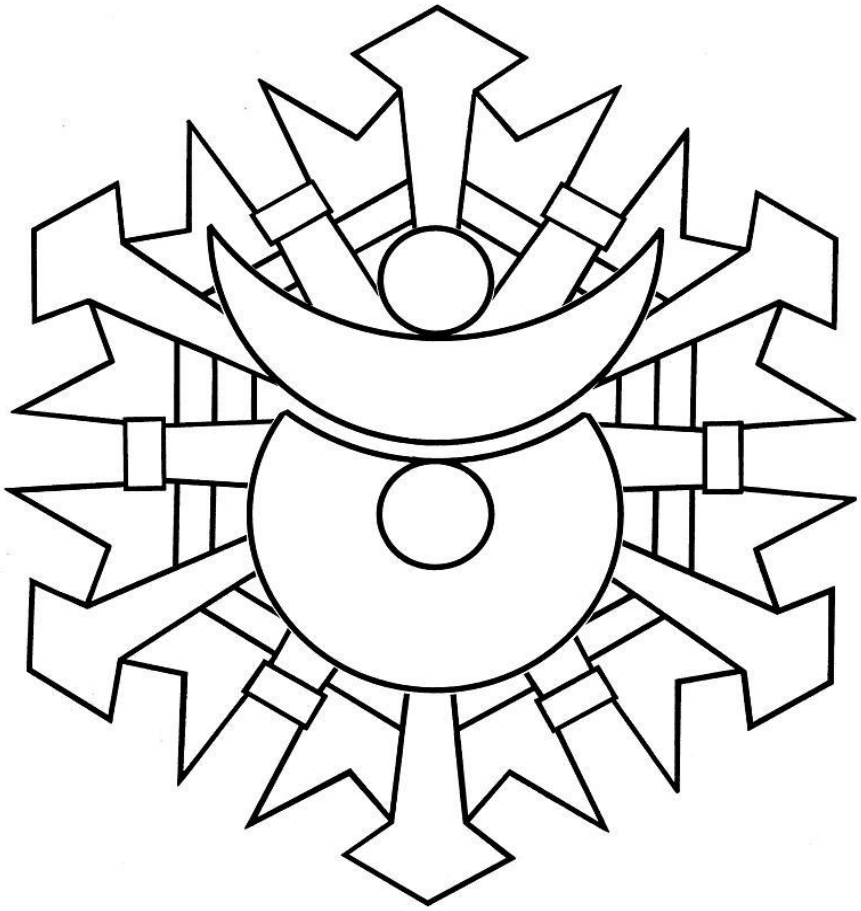
消 防 年 報

令和６年版



安芸高田市消防本部

は じ め に

この消防年報は、安芸高田市消防本部の消防現勢及び令和6年中の消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考に資するとともに、広く一般に紹介するため編集したものです。

なお、本書において「年」とあるのは暦年（1月～12月）を表し、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）で、「〇年△月末」とあるのは調査年月を表したものです。

令和7年5月

安芸高田市消防本部

目　次

管内情勢 1
1 位置及び地勢 2
2 管内面積・世帯数・人口 3
3 人口・世帯数の推移 3
4 消防庁舎等の状況 4
消防庁舎等の写真 4
5 安芸高田市消防本部の沿革 6
6 歴代消防長 11
7 歴代消防署長 11
8 組織図 12

総 務 編 13
1 令和 6 年度予算 14
消防費の財源内訳 14
2 人口及び世帯当たりの消防費 14
3 職員の配置 15
4 職員の勤続年数 15
5 職員の年齢構成 16
6 職員の資格取得状況 17
7 職員研修状況 18

予 防 編 19
1 防火対象物関係 20
(1) 防火対象物数 20
(2) 中高層建物の状況 21
(3) 防火対象物及び危険物施設の査察状況 21
(4) 防火管理者選任状況 22
(5) 防災管理者選任状況 22
(6) 防火管理者講習会 22
(7) 防火対象物定期点検報告制度 22
(8) 火災予防条例等の各種事務処理状況 23
2 危険物施設関係 24
(1) 危険物施設設置状況 24
(2) 危険物事務処理状況 24
3 建築同意事務処理状況 25
4 火薬類施設関係 25
(1) 火薬類許可施設等の状況 25
(2) 火薬類関係施設立入検査実施状況 25
5 高圧ガス液化石油ガス 26
(1) 高圧ガス液化石油ガス施設設置状況 26
(2) 高圧ガス液化石油ガス施設立ち入り検査実施状況 26
6 県移譲事務処理状況 27
7 防火指導出向状況 28

警 防 編 29
1 消防車両等の性能状況 30
2 機械器具の推移 31
3 消防応援協定締結状況 35
4 消防水利の状況 36
5 火災 37
(1) 火災概況 37
(2) 月別 町別 年別火災発生状況 38
(3) 時間別火災発生状況 39
(4) 曜日別火災発生状況 40
(5) 原因別火災発生状況 41
6 救急 42
(1) 救急出動状況 42
(2) 各町別出動内訳 42
(3) 月別救急出動・搬送人員 43
(4) 曜日別救急出動状況 44
(5) 時間別救急出動状況 45
(6) 事故種別年齢区分別搬送人員状況 46
(7) 程度別搬送人員状況 46
(8) 過去 10 年間の救急件数の推移 47
(9) 応急手当普及啓発実施状況 47
7 救助 48
(1) 救助出動状況 48
(2) 各町別出動内訳 48
(3) 救助出動状況 49
(4) 月別救助出動状況 50
(5) 過去 10 年間の救助件数の推移 50
8 通信 51
(1) 消防救急デジタル無線設置状況 51
(2) 119 番受信状況 51
(3) 月別 119 番受信状況 52
(4) 年別 119 番受信状況 53
(5) お太助フォン安心タン受信状況 53
(6) 気象観測状況(当本部観測値) 54
(7) 月別警報、注意報発令状況 54

消 防 団 編 55
1 令和 6 年度の行事 56
2 安芸高田市消防団組織図 57
3 歴代消防団長 58
4 各方面隊別消防団員の定員と所属別団員数 59
5 消防団員の報酬 60
6 消防団員の年齢 60
7 消防団員の勤務年数 60
8 出動状況 61
9 消防ポンプ自動車等の現勢 61
10 安芸高田市消防団消防操法大会成績状況 62

管内情勢

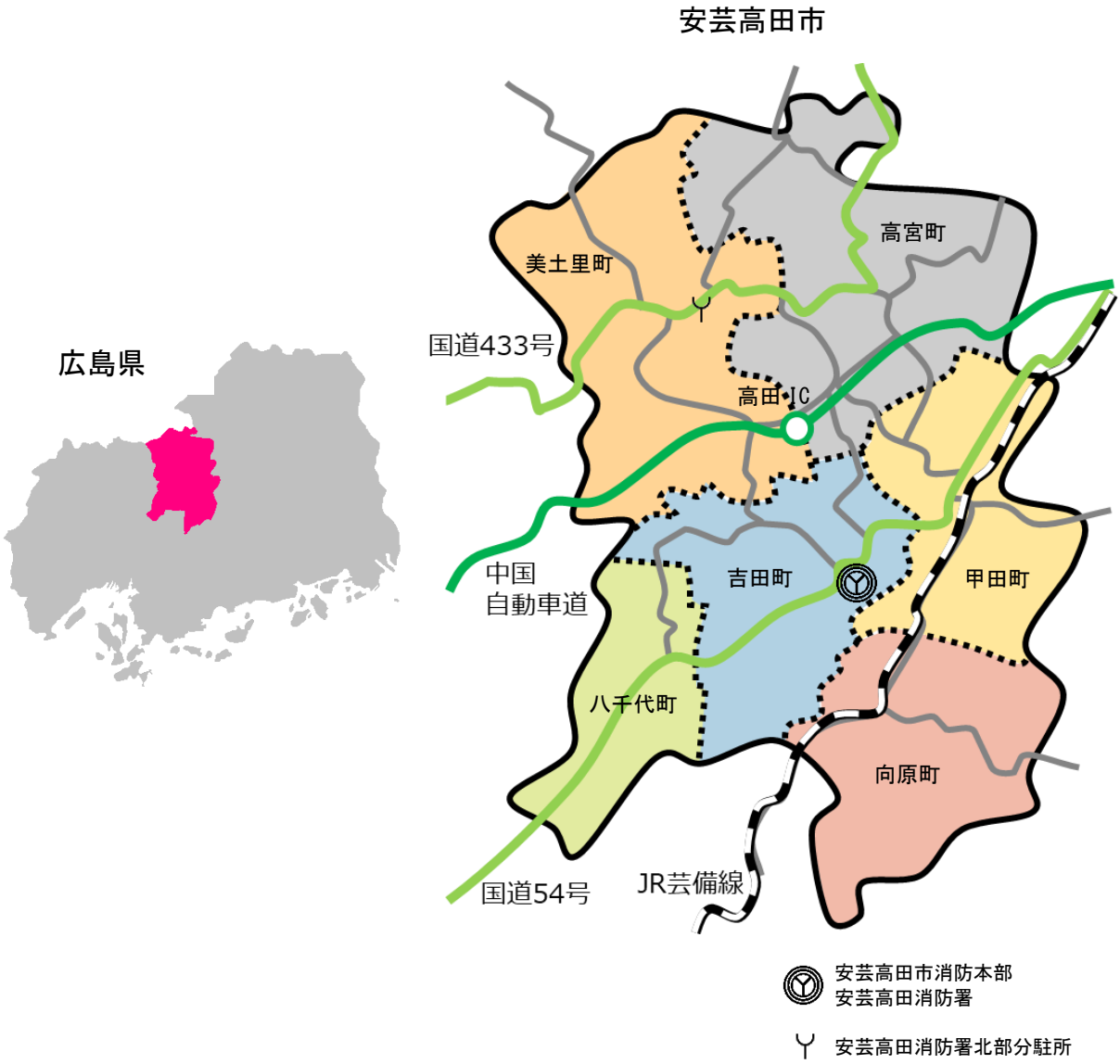
1　位置及び地勢

当消防本部は、広島県の中北部に位置し、北は島根県邑智郡邑南町、南端は広島市及び東広島市、東端は三次市、西端は北広島町に接し、管内面積 537.71ｋ㎡（令和 5 年 4 月 1 日現在）と広大な管轄区域を有していますが、市内全域に山が多く、鷹ノ巣山、大土山、犬伏山等大小さまざまの山に囲まれ、面積の約 80%を占めています。その山間を縫って中央部を江の川が貫流し、北部は生田川、本村川が東流してそれぞれ江の川に注ぎ、南部に三篠川が西流して太田川に合流しています。特に江の川の洪水調節及び下流沿川の農地かんがい用水の供給、さらに水資源の広域的な利用を図るため、広島市等に都市用水供給とあわせて発電を行う多目的ダムとして土師ダムがあります。

交通路としては市内の中央部に広島松江を結ぶ国道 54 号線が、北部には国道 433 号線が貫通し、その他吉田邑南線、広島三次線等、主要地方道が市内各町を結んでいます。

また、東西に市内総延長 20.754km の中国自動車道が走り、高田インターチェンジと共に、昭和 54 年供用開始となりました。

鉄道は、広島市から岡山県新見市を結ぶＪＲ芸備線が走っています。



2　管内面積・世帯数・人口

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

区　分	面　積 （Ｋｍ²）	世帯数 （世帯）	人　口（人）		
			男性	女性	計
安芸高田市	537.71	13,309	12,760	13,602	26,362
吉田町	84.81	5,190	4,898	5,081	9,979
八千代町	50.60	1,649	1,622	1,709	3,331
美土里町	123.25	1,087	1,120	1,251	2,371
高宮町	124.46	1,500	1,392	1,425	2,817
甲田町	72.47	2,167	2,172	2,306	4,478
向原町	82.12	1,716	1,556	1,830	3,386

※世帯数は外国人含む。

3　人口・世帯数の推移

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

		2020 年 （令和 2 年）	2021 年 （令和 3 年）	2022 年 （令和 4 年）	2023 年 （令和 5 年）	2024 年 （令和 6 年）
安芸高田市	世帯数（世帯）	13,539	13,540	13,335	13,310	13,309
	人　口（人）	28,290	27,874	27,305	26,853	26,362
吉田町	世帯数（世帯）	5,154	5,155	5,067	5,098	5,190
	人　口（人）	10,466	10,370	10,123	10,046	9,979
八千代町	世帯数（世帯）	1,675	1,659	1,653	1,645	1,649
	人　口（人）	3,513	3,444	3,434	3,389	3,331
美土里町	世帯数（世帯）	1,126	1,118	1,118	1,110	1,087
	人　口（人）	2,608	2,549	2,519	2,451	2,371
高宮町	世帯数（世帯）	1,557	1,570	1,530	1,516	1,500
	人　口（人）	3,125	3,065	2,959	2,895	2,817
甲田町	世帯数（世帯）	2,237	2,244	2,220	2,202	2,167
	人　口（人）	4,911	4,825	4,740	4,616	4,478
向原町	世帯数（世帯）	1,790	1,794	1,747	1,739	1,716
	人　口（人）	3,667	3,621	3,530	3,456	3,386

※上記の数値は、各年の 4 月 1 日現在のものです。
※世帯数は外国人含む。

4　消防庁舎等の状況

名　称		所　在　地	庁　舎　状　況　等
安芸高田市消防本部		安芸高田市吉田町吉田 751 番地 1	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造 4 階建 敷地面積　1,014.680 ㎡ 建築面積　740.130 ㎡ 延床面積　2,183.920 ㎡ 設　備　40ｔ有蓋防火水槽 （昭和 49 年竣工・平成 9 年増築） （平成 25 年耐震化工事完了）
安芸高田消防署	本署	安芸高田市吉田町吉田 751 番地 1	
	北部分駐所	安芸高田市美土里町北 788 番地 1	鉄骨造アルミニウム板瓦平屋建 敷地面積　1,504.30 ㎡ 延べ面積　325.0 ㎡ （平成 19 年竣工）
安芸高田消防ヘリポート		安芸高田市吉田町相合 674 番地 1	面　積　4,938 ㎡ 設　備　夜間照明（移動式） 40ｔ有蓋防火水槽 （平成 11 年竣工）
安芸高田市消防本部訓練場		安芸高田市吉田町西浦 409 番地 2	鉄骨 2 階建て(外壁：中空セメント板一部ベニア) 敷地面積　2,120.20 ㎡ 主訓練塔建築面積　31.41 ㎡ 補助訓練塔建築面積　44.98 ㎡ （平成 20 年竣工）
		安芸高田市吉田町西浦 835 番地 5	土砂災害対応訓練場 360 ㎡ 瓦礫救助部分 70 ㎡ 土砂災害救助部分 290 ㎡ （令和 3 年度整備）

消防庁舎等の写真

安芸高田市消防本部
安芸高田消防署　本署

安芸高田消防署　北部分駐所

安芸高田消防ヘリポート

安芸高田市消防本部訓練場
（西浦訓練場）

安芸高田市消防本部訓練場
（土砂災害対応訓練場）

5　安芸高田市消防本部の沿革

西暦	年号月日		概　　要
2004	平成 16 年	3 月 1 日	構成町合併により、旧高田郡（吉田町、八千代町、美土里町、高宮町、甲田町、向原町）から安芸高田市となる
			安芸高田市消防本部・安芸高田消防署発足 消防職員 50 名
2004	平成 16 年	4 月 1 日	消防職員 50 名（うち行政職からの出向職員 2 名採用）
2005	平成 17 年	4 月 1 日	消防職員 51 名
2006	平成 18 年	4 月 1 日	消防職員 50 名
2007	平成 19 年	1 月 6 日	安芸高田消防署北部分駐所安全祈願祭
		3 月 1 日	救急補助員 4 名採用
		3 月 9 日	安芸高田消防署北部分駐所竣工式
		4 月 1 日	安芸高田消防署北部分駐所業務開始
			消防職員 49 名　救急補助員　4 名
2008	平成 20 年	4 月 1 日	消防職員 48 名　救急補助員　4 名
2009	平成 21 年	4 月 1 日	消防職員 50 名　救急補助員　3 名
2010	平成 22 年	4 月 1 日	消防職員 51 名　救急補助員　2 名
			広島県消防学校派遣　1 名
		7 月 17 日	平成 22 年庄原豪雨災害（7 月 16 日発生）に伴う県内消防応援隊派遣
			派遣先：庄原市川北町
			派遣日数 1 日　派遣人員 3 名
2011	平成 23 年	3 月 12 日	東日本大震災（3 月 11 日発生）に伴う緊急消防援助隊派遣
			派遣先：宮城県名取市
			派遣日数 20 日（～31 日まで）　派遣人員 19 名
2012	平成 24 年	4 月 1 日	消防職員 49 名　救急補助員　5 名
		6 月 19 日	消防職員 49 名　救急補助員　4 名
2013	平成 25 年	3 月 22 日	消防庁舎耐震化工事 着工
		3 月 31 日	消防庁舎耐震化工事 竣工
		4 月 1 日	救急補助員制度　廃止
2014	平成 26 年	4 月 1 日	消防職員 49 名　再任用職員 3 名（定数外　警防課配置）
			消防職員 49 名　再任用職員 3 名（定数外　警防課配置）
			広島市消防局と人事交流　派遣 1 名(指揮調査隊)
			受入 1 名(消防署警防課長)
		8 月 20 日	平成 26 年豪雨災害（広島市豪雨災害（8 月 20 日発生））に伴う県内消防応援隊派遣　派遣先：広島市安佐南区
			派遣日数 10 日（～29 日まで）　派遣人員延べ 40 名
2015	平成 27 年	4 月 1 日	消防職員 46 名　再任用職員 4 名(定数外　警防課配置)
			広島市消防局と人事交流　派遣 1 名(指揮調査隊)
			受入 1 名(本部予防課予防係長)
2016	平成 28 年	4 月 1 日	消防職員 49 名　再任用職員 4 名(定数外　警防課配置　)
			広島市消防局と人事交流　派遣 1 名(指揮調査隊)
			受入延長 1 名(本部予防課予防係長)
2017	平成 29 年	4 月 1 日	消防職員 49 名　再任用職員 3 名(定数外　警防課配置)

			広島市消防局と人事交流　派遣1名(指揮調査隊)
			受入1名(本部予防課予防係長)
		6月10日	消防本部庁舎空調設備改修工事　着手
		7月　8日	平成29年7月九州北部豪雨災害（7月5日～6日）に伴う緊急消防援助隊派遣　派遣先：福岡県朝倉市
			派遣日数13日（～20日まで）　派遣人員21名
		11月20日	消防本部庁舎照明器具設備工事
		12月21日	消防本部庁舎屋上防水工事
		12月14日	消防本部庁舎空調設備改修工事　完成
2018	平成30年	3月　5日	消防本部庁舎屋根雨漏り修繕
		4月　1日	消防職員52名　再任用職員3名(定数外　警防課2名・予防課1名配置)
		4月　1日	広島市消防局と人事交流　派遣延長1名(指揮調査隊)
			受入延長1名(本部予防課予防係長)
		6月26日	安芸高田市職員定数条例改正(52人から58人)
		7月　5日	【平成30年7月豪雨災害】(活動　～24日まで)
		7月26日	平成30年7月豪雨災害（6月28日～7月8日）に伴う県内消防応援隊派遣　派遣先：安芸郡坂町
			派遣日数4日（～7月31日まで）　派遣人員16名
		10月29日	消防本部庁舎トイレ修繕工事　完成(3か所)
2019	平成31年	3月16日	西浦消防訓練場外壁修繕工事　完成
		4月　1日	消防職員54名うち再任用職員（フルタイム）1名 、市長部局へ出向1名、再任用職員3名(定数外　警防課2名・予防課1名配置)
			広島市消防局と人事交流　派遣1名(救助隊)
			受入1名(本部予防課予防課長補佐)
	令和元年	9月24日	西浦訓練場サイン工事　完成
		9月30日	消防本部庁舎LED化工事　完成
2020	令和2年	4月　1日	消防職員56名　再任用職員2名(定数外　警防課1名・予防課1名配置)
			会計年度任用職員2名(消防総務課2名配置)
			広島市消防局と人事交流　派遣延長1名(救助隊)
			受入延長1名(本部予防課主幹)
		8月　2日	消防本部西浦消防訓練場訓練塔雨漏り修繕
		11月26日	女性用施設改修工事　完成
2021	令和3年	4月　1日	消防職員58名　再任用職員1名(定数外　警防課配置)
			会計年度任用職員2名(消防総務課2名配置)
			組織改編に伴い、消防署は警防隊・救助隊・救急隊に編制
			広島市消防局と人事交流　派遣1名(救助隊)
			受入1名(消防署救助隊副隊長)
		8月12日	【令和3年8月豪雨災害】(活動　～24日まで)
2022	令和4年	1月22日	八千代町勝田建物火災（1月21日発生）に伴う県内消防応援隊受援応援隊　広島市消防局・広島県防災ヘリコプター
			受援日数13日（2月3日まで）　受援人員延べ229名

		4月 1日	消防職員58名　会計年度任用職員3名(消防総務課2名、予防課1名配置) 広島市消防局と人事交流　派遣延長1名(救助隊) 受入延長1名(消防署救助隊副隊長)
2023	令和5年	2月 1日	仮眠室換気設備改修工事　完成
		4月 1日	消防職員58名　会計年度任用職員1名(予防課1名配置) 広島市消防局と人事交流　派遣1名(救助隊) 受入1名(消防署救助隊副隊長)
2024	令和6年	3月15日	高機能消防指令センター整備　完成
		4月 1日	広島市消防局と人事交流　派遣延長1名(救助隊) 受入延長1名(消防署救助隊副隊長)
		8月23日	第52回全国消防技術大会（千葉県）出場　種目 はしご登はん1名

【高田地区消防組合の沿革】

年　月　日	概　　要
昭和 46 年　10 月　1 日	高田地区消防組合設立許可
11 月　1 日	初代高田地区消防組合管理者 佐々木末雄氏 就任
12 月 10 日	初代高田地区消防組合議会議長 中迫佐津美氏 選出
昭和 47 年　1 月　1 日	消防職員 7 名採用
	吉田町保育所跡を仮庁舎とし教育訓練を開始
3 月　1 日	吉田町消防団より救急業務を引き継ぎ救急業務開始（吉田、八千代、美土里、高宮、甲田町）
4 月　1 日	消防職員 10 名
4 月　5 日	消防本部、署を置かなければならない市町村を定める政令の指定を受ける
11 月 12 日	消防無線中継基地局用地購入（甲田町 平佐山）
昭和 48 年　1 月 12 日	広報車（三菱）購入
1 月 29 日	小型動力ポンプ付積載車（トヨタ）、小型動力ポンプ（B3 級）購入
3 月 29 日	二代目高田地区消防組合議会議長 常友晴夫氏 選出
3 月 30 日	消防ポンプ自動車（トヨタ A2 級）、水槽付消防ポンプ自動車（トヨタ A2 級）購入
3 月 31 日	消防無線設備整備（中継基地局 1）
4 月　1 日	高田地区消防組合消防本部（署）発足
	消防職員 23 名
9 月　1 日	消防本部・消防署庁舎新築工事着工
昭和 49 年　3 月 31 日	救急自動車（トヨタ 2B型）購入
4 月　1 日	消防職員 28 名
5 月　8 日	高田地区消防組合消防本部（署）庁舎落成式
7 月　1 日	三菱ジープ（J－52）購入
昭和 50 年　4 月　1 日	消防職員 30 名
昭和 51 年　4 月　1 日	消防職員 30 名
昭和 52 年　4 月　1 日	消防職員 30 名
4 月 14 日	庁舎裏車庫及び倉庫竣工（軽量鉄骨 2 階建、建築面積 50 ㎡延面積 90 ㎡）
10 月 18 日	三代目高田地区消防組合議会議長 己岡誠輝氏 選出
昭和 53 年　4 月　1 日	消防職員 30 名
9 月　1 日	救急指令台、自動気象観測装置整備
昭和 54 年　2 月 28 日	指揮車(トヨタ)購入
4 月　1 日	消防職員 32 名
4 月 27 日	（社）日本損害保険協会から救急車（トヨタ 2B型)寄贈
11 月 20 日	消防無線中継基地変更（平佐山→大仙山）
昭和 55 年　2 月 19 日	資器材搬送車（三菱）購入
3 月 28 日	林野火災用小型動力ポンプ購入
4 月　1 日	消防職員 32 名
11 月 18 日	三代目高田地区消防組合消防本部消防長を管理者 佐々木末雄 事務取扱
昭和 56 年　2 月 18 日	初代高田地区消防組合管理者 佐々木末雄氏 退職
2 月 19 日	二代目高田地区消防組合管理者 児玉静秋氏 就任
4 月　1 日	消防職員 31 名
10 月 17 日	消防ポンプ自動車（三菱 A2 級）購入
12 月 24 日	四代目高田地区消防組合議会議長 熊高五郎氏 選出
昭和 57 年　4 月　1 日	消防職員 34 名
7 月 12 日	消防無線地上基地局設置
昭和 58 年　3 月 28 日	有線放送一斉指令装置、緊急放送送出器の交換設置
3 月 31 日	広報車（ニッサン）購入
4 月　1 日	消防職員 34 名
昭和 59 年　4 月　1 日	消防職員 34 名
12 月 10 日	広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急自動車（トヨタ 2B型）寄贈
昭和 60 年　1 月 23 日	（社）日本損害保険協会から救急車（ニッサン 2B型）寄贈
1 月 30 日	消防無線中継局設備工事完成
3 月 31 日	消防無線中継局遠隔制御器工事完了
4 月　1 日	消防職員 34 名
8 月 21 日	（財）日本消防協会から査察車（三菱）寄贈

	11 月 28 日	消防無線非常電源装置設置
	12 月 26 日	五代目高田地区消防組合議会議長 鎗分元三氏 選出
昭和 61 年	4 月 1 日	消防職員 34 名
	12 月 10 日	消防無線第三期無線工事完成
昭和 62 年	4 月 1 日	消防職員 34 名
	11 月 7 日	小型動力ポンプ（トーハツ B2 級）購入
昭和 63 年	3 月 22 日	小型動力ポンプ付積載車（マツダ）購入
	4 月 1 日	消防職員 34 名
平成 1 年	2 月 19 日	三代目高田地区消防組合管理者 広本 脩 氏 就任
	3 月 10 日	高田地区消防組合と山県東中部消防組合による人事交流調印式
	3 月 31 日	消防緊急通信指令施設（Ⅱ型）運用開始
	4 月 1 日	消防職員 34 名　高田地区消防組合と山県東中部消防組合による人事交流
	8 月 7 日	（財）日本消防協会から電源照明車（ニッサン）寄贈
平成 2 年	4 月 1 日	消防職員 36 名
	7 月 31 日	（社）日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ A1 級）寄贈
平成 3 年	4 月 1 日	消防職員 36 名 山県東中部消防組合との第 2 次人事交流
	6 月 26 日	坂本重工株式会社から広報車（マツダ）・救急車（マツダ 2B 型）寄贈
平成 4 年	4 月 1 日	消防職員 36 名
	9 月 8 日	地図検索装置用電話番号検索ソフト購入
平成 5 年	4 月 1 日	消防職員 40 名 山県東中部消防組合との第 3 次人事交流
平成 6 年	2 月 28 日	高規格救急自動車（トヨタ ハイメディック）購入
	4 月 1 日	消防職員 40 名
	9 月 5 日	（財）日本消防協会から調査車（三菱）寄贈
	11 月 29 日	可搬ポンプ（シバウラ B2 級.無水弁付）購入
平成 7 年	4 月 1 日	消防職員 43 名 山県東中部消防組合との第 4 次人事交流
平成 8 年	4 月 1 日	消防職員 48 名
		向原町消防常備化業務開始、高田地区消防組合加入
	7 月 6 日	四代目高田地区消防組合管理者 児玉更太郎氏 就任
	7 月 9 日	高田地区消防組合消防本部（署）庁舎増築工事着工
	8 月 20 日	五代目高田地区消防組合管理者 浜田一義氏 就任
平成 9 年	3 月 31 日	高田地区消防組合消防本部（署）庁舎増築工事竣工
		気象情報収集装置及び気象情報標示板設置
	4 月 1 日	消防職員 48 名 山県東中部消防組合との第 5 次人事交流
	12 月 24 日	六代目高田地区消防組合議会議長 岡田信夫氏 選出
平成 10 年	2 月 29 日	災害対応特殊救急車（いすゞ スーパーメディック）購入
	4 月 1 日	消防職員 48 名 山県東中部消防組合との第 6 次人事交流
平成 11 年	4 月 1 日	消防職員 48 名 山県東中部消防組合との第 7 次人事交流
平成 12 年	2 月 17 日	（財）日本消防協会から広報車（マツダ）寄贈
	4 月 1 日	消防職員 47 名 山県東中部消防組合との第 8 次人事交流
	4 月 4 日	林野火災活動拠点広場（高田消防ヘリポート）完成竣工式
	4 月 25 日	ＪＡたかたから救急車（ニッサン 2B 型）寄贈
	10 月 13 日	（社）日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ A1 級）寄贈
平成 13 年	4 月 1 日	消防職員 48 名
	10 月 12 日	七代目高田地区消防組合議会議長 天清斐雄氏選出
平成 14 年	4 月 1 日	消防職員 48 名 山県東中部消防組合との第 9 次人事交流
		消防緊急通信指令施設（Ⅰ型）運用開始
平成 14 年	4 月 1 日	消防無線基地局更新
平成 15 年	4 月 1 日	消防職員 48 名
	10 月 31 日	災害対応特殊救急自動車（ニッサン パラメディック）購入
平成 16 年	2 月 29 日	高田地区消防組合解散

6　歴代消防長

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初 代	村上　　紘	平成 16 年 3 月 1 日　～　平成 18 年 3 月 31 日	
2 代	竹川　信明	平成 18 年 4 月 1 日　～　平成 21 年 3 月 31 日	
3 代	光下　正則	平成 21 年 4 月 1 日　～　平成 24 年 3 月 31 日	
4 代	久保　高憲	平成 24 年 4 月 1 日　～　平成 29 年 3 月 31 日	平成 24 年度消防署長兼任
5 代	山平　　修	平成 29 年 4 月 1 日　～　令和　2 年 3 月 31 日	
6 代	土井実貴男	令和　2 年 4 月 1 日　～　令和　4 年 3 月 31 日	
7 代	近藤　修二	令和　4 年 4 月 1 日　～　令和　6 年 3 月 31 日	
8 代	吉川　真治	令和　6 年 4 月 1 日　～	

7　歴代消防署長

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初 代	竹川　信明	平成 16 年 3 月 1 日　～　平成 18 年 3 月 31 日	
2 代	森田　耕司	平成 18 年 4 月 1 日　～　平成 19 年 3 月 31 日	
3 代	高松　勝司	平成 19 年 4 月 1 日　～　平成 20 年 3 月 31 日	
4 代	久保　高憲	平成 20 年 4 月 1 日　～　平成 25 年 3 月 31 日	
5 代	中迫二三男	平成 25 年 4 月 1 日　～　平成 28 年 3 月 31 日	
6 代	益田　輝喜	平成 28 年 4 月 1 日　～　令和　5 年 3 月 31 日	
7 代	吉川　真治	令和　5 年 4 月 1 日　～　令和　6 年 3 月 31 日	
8 代	下津江　健	令和　6 年 4 月 1 日　～	

【高田地区消防組合　歴代消防長】

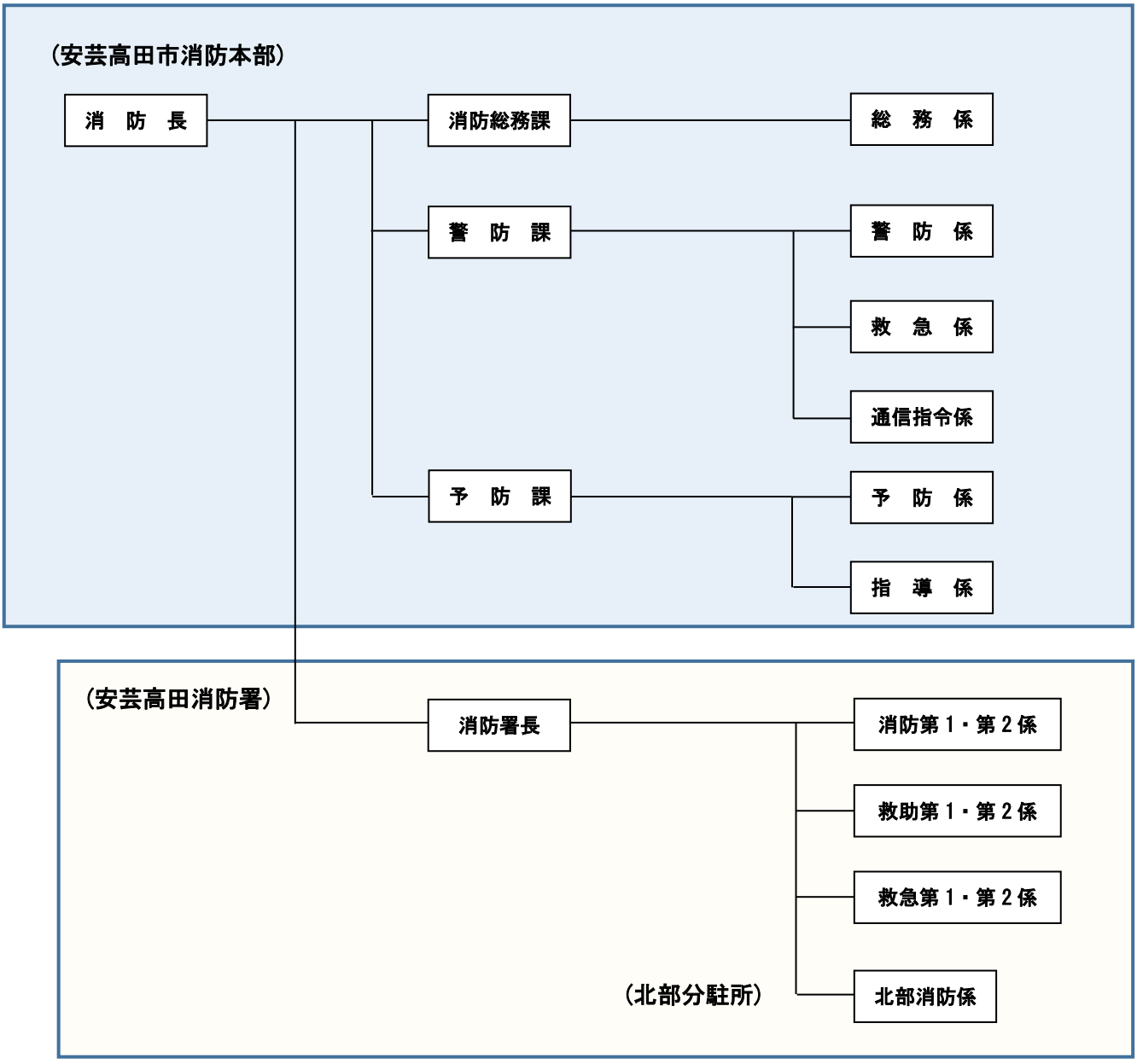
歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初 代	佐々木末雄	昭和 46 年 12 月 10 日　～　昭和 48 年 12 月 31 日	事務取扱
2 代	児玉　静秋	昭和 49 年　1 月　1 日　～　昭和 55 年 11 月 17 日	
3 代	佐々木末雄	昭和 55 年 11 月 18 日　～　昭和 56 年　2 月 18 日	事務取扱
4 代	児玉　静秋	昭和 56 年　2 月 19 日　～　昭和 63 年　3 月 31 日	事務取扱
5 代	村上　　紘	昭和 63 年　4 月　1 日　～　平成 16 年　2 月 29 日	

【高田地区消防組合　歴代消防署長】

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間	備　　考
初 代	児玉　静秋	昭和 48 年　4 月　1 日　～　昭和 49 年 12 月 31 日	
		昭和 49 年　1 月　1 日　～　昭和 55 年 11 月 17 日	事務取扱
2 代	村上　　紘	昭和 55 年 11 月 18 日　～　昭和 63 年　3 月 31 日	
		昭和 63 年　4 月　1 日　～　平成 11 年　3 月 31 日	事務取扱
3 代	竹川　信明	平成 11 年　4 月　1 日　～　平成 16 年　2 月 29 日	

8　組織図

（令和６年４月１日現在）



総　務　編

1　令和 6 年度予算

（単位：千円）

区　分	令和 6 年度	令和 5 年度	増　減
一般会計（A）	19,314,000	20,039,000	△725,000
消防費（B）	710,733	1,044,127	△333,394
常備消防費	547,364	867,716	△320,352
非常備消防費	97,737	99,276	△1,539
消防施設費	52,803	63,217	△10,414
災害対策費	12,829	13,918	△1,089
比率（B）/（A）*100	3.6%	5.2%	―

消防費の財源内訳

（単位：千円）

区分／年度	予算額	特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和 6 年度	710,733	0	892	75,400	44,604	589,837
令和 5 年度	1,044,127	5,486	1,126	424,200	40,366	572,949
増　減	△333,394	△5,486	△234	△348,800	4,238	△16,888

2　人口及び世帯当たりの消防費

区分／年度	予算額（千円）	人口（人）	市民一人当たりの消防費負担額（≒千円）	世帯数（世帯）	一世帯当たりの消防費負担額（≒千円）
令和 6 年度	710,733	26,362	27	13,309	53
令和 5 年度	1,044,127	26,853	39	13,310	78
増　減	△333,394	△491	△12	△1	△25

3　職員の配置

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

所属＼階級		消　防 司令長	消　防 司　令	消　防 司令補	消　防 士　長	消　防 副士長	消防士	合計
消防本部	消防長	1						1
	消防総務課		1	1	1		1	4
	警防課		1	4(1)	1	1	2	9(1)
	予防課		1(1)	2	3	1	4	11(1)
消防署	署長		1					1
	第 1 警防			5	6(1)		3	14(1)
	第 2 警防			3	8	1	2	14
	北部分駐所			1	1		1	3
合計		1	4(1)	16(1)	20(1)	3	13	57(3)

※兼務職員は主務のみ記載　　※（　）は女性（内数）

4　職員の勤続年数

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

勤続年数＼階級	消　防 司令長	消　防 司　令	消　防 司令補	消　防 士　長	消　防 副士長	消防士	合計
1 年未満						1	1
1 年以上 3 年未満			1		1	4	6
3 年以上 5 年未満				2		4	6
5 年以上 10 年未満				6	2	4	12
10 年以上 15 年未満			1	8			9
15 年以上 20 年未満			4	2			6
20 年以上 25 年未満			2				2
25 年以上 30 年未満		2	6	1			9
30 年以上 35 年未満	1	2	1	1			5
35 年以上			1				1
合　計	1	4	16	20	3	9	
平均勤続年数	34	28.8	23	11.6	4.7	3.7	14.2※1

※1 全体勤続年数平均

5　職員の年齢構成

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

階級 / 年齢	消　防 司令長	消　防 司　令	消　防 司令補	消　防 士　長	消　防 副士長	消防士	合計
20 歳未満							
20 歳以上 25 歳未満				1	1	10	12
25 歳以上 30 歳未満				7	2	3	12
30 歳以上 35 歳未満			1	8			9
35 歳以上 40 歳未満			3	2			5
40 歳以上 45 歳未満			2				2
45 歳以上 50 歳未満		3	6				9
50 歳以上 55 歳未満		1	3	1			5
55 歳以上 60 歳未満	1			1			2
60 歳以上			1				1
合　計	1	4	16	20	3	13	57
平均年齢	55	49.3	45.2	32.6	25.7	23.4	35.2※1

※1 全体平均年齢

6　職員の資格取得状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

種別＼階級		消　防 司令長	消　防 司　令	消　防 司令補	消　防 士　長	消　防 副士長	消防士	合計
自動車運転免許	大型	1	2	5	4			12
	中型		1	10	13	1	4	29
	中型（8t 限定）		1		1			2
	準中型					1		1
	準中型（5t 限定）				3	1		4
	普通						9	9
二級小型船舶操縦士			2	6	6	1		15
潜　水　士		1	3	13	18	3	8	46
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			1	10	1			12
小型移動式クレーン		1	3	14	15	1	3	37
玉　　掛		1	4	15	19	3	6	48
巻上げ機運転特別教育			1	13	11	2	6	33
フルハーネス墜落制止器具特別教育			1	6	8	2	5	22
ゲートリフター特別教育				6	7			13
無人航空機 DJI CAMP スペシャリスト					6		1	7
第一種衛生管理者		1	1	3				5
第二級陸上特殊無線技士			4	11	21	3	11	50
救急資格	救急救命士	1	2	10	10	1	2	26
	気管挿管	1		3	2			6
	薬剤投与	1	1	10	10	1	1	24
	追加 2 行為		1	9	10	1	1	22
	救急隊員	1	4	15	21	3	13	57
予防技術資格	消防用設備等		1	5	2			8
	危険物		1	7	2			10
	防火査察		2	7	5			14

※人事交流受入れ職員は除く。

7　職員研修状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分				令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
消防大学校	新任消防長・学校長科							
	幹部科				1	1		1
	警防科							
	救助科				1		1	
	救急科					1		
広島県消防学校	初任教育			4	3	3	1	1
	専科教育	警防科						
		特殊災害科			2		2	
		予防査察科 消防用設備等課程		1				
		火災調査科		1			2	
		救急科		3	2	2	1	
		救助科		2	2	2	2	2
	幹部教育	中級幹部科					1	
		初級幹部科						2
	特別教育	救急救命士教育	スキルアップコース	1	1	1	1	1
			リーダーシップコース		2	1		1
		現場指揮者養成教育		1		1		2
		上級救助隊員コース		2				2
		ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習			1		1	
		JPTEC インストラクターコース			1			1
救急救命士養成課程（広島市消防局救急救命士養成所）				2	1	1	1	1
指導救命士養成研修（一般財団法人救急振興財団救急救命九州研修所）								1
指導救命士養成研修（広島国際大学）					1			
山口県消防学校　水難救助課程						1		1
岡山県消防学校　通信指令研修								1

予　防　編

1　各種届出事務処理状況

(1)　防火対象物数　　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

用途 ＼ 町別			吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場			1				1
	ロ	公会堂又は集会場	5	1					6
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ							0
	ロ	遊技場又はダンスホール	1	1					2
3	イ	待合、料理店							0
	ロ	飲食店	18	11	5	2	5	10	51
4		百貨店、店舗	22	7	2		6	3	40
5	イ	旅館、ホテル	5	11	9	1	1	1	28
	ロ	寄宿舎、共同住宅	75	8		4	13	5	105
6	イ	(1) 病院	1	1					2
		(2) 診療所							0
		(3) (1)(2)を除く病院・診療所	1	1					2
		(4) 無床診療所・無床助産所	7	1	2	2	4	2	18
	ロ	(1) 高齢者施設	2	1	1		3	1	8
		(2) 生活保護施設							0
		(3) 児童施設							0
		(4) 障害児施設							0
		(5) 障害者施設	2		1			2	5
	ハ	(1) 高齢者施設	2				1	2	5
		(2) 生活保護施設							0
		(3) 児童施設	6	1	1	3	1		12
		(4) 障害児施設	2						2
		(5) 障害者施設	33		1		3	5	42
	ニ	幼稚園、特別支援学校	1	1					2
7		小、中、高、大学校	23	4	4	5	6	10	52
8		図書館、博物館	1						1
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類する		1				1	2
	ロ	上記以外の公衆浴場			1	1			2
10		車両の停車場							0
11		神社、寺院	2	3		1		1	7
12	イ	工場、作業場	107	74	18	32	38	24	293
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							0
13	イ	駐車場	5	1	4	4	2	1	17
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							0
14		倉庫	95	44	13	33	36	20	241
15		前各項に該当しない事業場	54	32	29	75	39	30	259
16	イ	特定用途を含む防火対象物	26	8	10	7	12	11	74
	ロ	その他の複合用途防火対象物	25	12	6	4	8	3	58
17		重要文化財	5	1	1	2	3		12
合計			526	225	109	176	181	132	1,349

(2) 中高層建物の状況　　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

用途		階別	1～5 階	6 階～	合計
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ			0
	ロ	遊技場又はダンスホール	2		2
4		百貨店、店舗	40		40
5	イ	旅館、ホテル	27	1	28
	ロ	寄宿舎、共同住宅	105		105
6	イ	(1) 病院		2	2
		(2) 診療所			0
		(3) (1)(2)を除く病院・診療所	2		2
		(4) 無床診療所・無床助産所	18		18
	ロ	(1) 高齢者施設	7	1	8
		(2) 生活保護施設			0
		(3) 児童施設			0
		(4) 障害児施設			0
		(5) 障害者施設	5		5
	ハ	(1) 高齢者施設	5		5
		(2) 生活保護施設			0
		(3) 児童施設	12		12
		(4) 障害児施設	2		2
		(5) 障害者施設	42		42
	ニ	幼稚園、特別支援学校	2		2
7		小、中、高、大学校	52		52
12	イ	工場、作業場	293		293
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			0
14		倉庫	241		241
15		前各項に該当しない事業場	259		259
16	イ	特定用途を含む防火対象物	74		74
	ロ	その他の複合用途防火対象物	57	1	58
合計			1,245	5	1,250

(3) 防火対象物及び危険物施設の査察状況　　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

対象別＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
防火対象物	63	18	11	17	21	14	144
危険物施設	5	10	0	2	5	4	26

(4) 防火管理者選任状況　　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
8条対象物	96	36	19	28	31	21	231
選任届出	91	34	19	28	31	20	223
消防計画届出	91	33	19	27	31	20	221

(5) 防災管理者選任状況　　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
対象物	1	1			1		3
防災管理者選任届出	1	1			1		3
防災管理に係る消防計画届出	1	1			1		3
自衛消防組織設置届出	1	1			1		3

(6) 防火管理者講習会　　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

講習種別	開催年月日	受講者数
甲種防火管理者新規講習	2024 年 6 月 6 日・7 日	9
乙種防火管理者新規講習	ー	ー
甲種防火管理「再講習」	2024 年 6 月 7 日	2

(7) 防火対象物定期点検報告制度　　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

用途＼町別			該当対象物数	点検報告済等対象物数		
					定期点検報告済対象物数	特例認定済対象物数
1	ロ	公会堂又は集会場	1	1	1	
2	ロ	遊技場又はダンスホール	1	1	1	
4		百貨店、店舗	8	8	4	4
6	イ(3)	病院、診療所				
	ロ(1)	有料老人ホーム	1			
16	イ	特定用途を含む防火対象物	15	10	9	1
合計			26	20	15	5

(8) 火災予防条例等の各種事務処理状況　　（令和7年3月31日現在）

区分 ＼ 町別		吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
消防法令関係	消防用設備等計画書	2						2
	工事整備対象設備等着工届	5	3		1		1	10
	消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届	17	1	1	3	1	4	27
	消防用設等の点検結果報告書	209	60	37	45	45	33	429
	防火対象物定期点検報告書	11		2	2	3	2	20
	防火管理者選任（解任）届	22	8	4	4	5	5	48
	消防計画書届	35	14	4	6	8	10	77
	圧縮アセチレンガス貯蔵取扱届	11	2	1	3	8		25
	液化石油ガス貯蔵取扱届							0
火災予防条例関係	防火対象物使用開始届	39	10	3	4	6	6	68
	ボイラー・炉・かまど等設置	2	1			2	1	6
	発電・変電・蓄電設備等設置	5	1	1	2	1	5	15
	水素ガス充てん気球の届							0
	火災とまぎらわしい行為の届	12	11	5	3	8	4	43
	煙火打上げ仕掛け届	1	4	4	3	1	3	16
	催物開催届	2	2		1	1	1	7
	露店等開催届	8	6	6	2		5	27
	水道断水・減水届				1			1
	道路工事占有届	24	13	2	6	17	13	75
	少量危険物貯蔵取扱届	4	6	1		1	1	13
	指定可燃物貯蔵取扱届	3				1		4
	少量危険物タンク検査		5					5
合計		412	147	71	86	108	94	918

2　危険物施設関係

(1) 危険物施設設置状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

用途＼町別		吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
製造所								0
貯蔵所	屋内貯蔵所	12	5	1	3	8	2	31
	屋外タンク貯蔵所	5				2	2	9
	屋内タンク貯蔵所					2		2
	地下タンク貯蔵所	6	6	1	6	8	2	29
	簡易タンク貯蔵所				2			2
	移動タンク貯蔵所	2	4	1	2	2	2	13
	屋外貯蔵所					1		1
取扱所	給油取扱所	7	8	2	6	6	4	33
	販売取扱所							0
	移送取扱所							0
	一般取扱所	6	4	1		5	2	18
合計		38	27	6	19	34	14	138

(2) 危険物事務処理状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分＼町別		吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
申請関係	設置許可申請		1					1
	変更許可申請	1	1					2
	完成検査申請	3	1					4
	完成検査前検査申請							0
	仮使用承認申請							0
	仮取扱承認申請							0
	予防規程認可申請						1	1
	小計	4	3				1	8
届出関係	譲渡・引渡届							0
	種類・数量変更届							0
	廃止届		1					1
	保安監督者選解任届	2	1	1	1		1	6
	各種資料報告	7	6	4	1	1	2	21
	小計	9	8	5	2	1	3	28
合計		13	11	5	2	1	4	36

3　建築同意事務処理状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

工事別＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
新築	4	2				1	7
増築							0
改築							0
その他	2						2
合計	6	2	0	0	0	1	9

4　火薬類施設関係

(1) 火薬類許可施設等の状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
火薬類販売営業		1					1
火薬類消費者（採石関係）		2				1	3
火薬庫		1					1
火薬庫外貯蔵所		1					1
譲受消費（採石・建設）		2				1	3
合計	0	7	0	0	0	2	9

(2) 火薬類関係施設立入検査実施状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分	＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
火薬類関係施設	譲受消費場所		2				1	3
	煙火消費場所	1		2		1		4
	火薬類販売営業		1					1
	火薬庫		1					1
	合計	1	4	2	0	1	1	9

5　高圧ガス液化石油ガス施設関係

(1) 高圧ガス液化石油ガス施設設置状況　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
高圧ガス製造者	7	1		4	2	2	16
高圧ガス貯蔵所	6			1	2	2	11
高圧ガス消費者	4			1			5
販売店	8	1	4	1	4	2	20
事業者	5	1	3		1	1	11
器具販売	8	1	4	1	4	2	20
合計	38	4	11	8	13	9	83

(2) 高圧ガス液化石油ガス施設立入検査実施状況　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分	＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
高圧ガス関係施設	高圧ガス製造者						1	1
	高圧ガス貯蔵所	1			1			2
	高圧ガス消費者				1			1
	販売店							0
	事業者							0
	器具販売							0
	合計	1	0	0	2	0	1	4

6　県移譲事務処理状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分	町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律関係	液化石油ガス設備工事届	1			1		1	3
	特定液化石油ガス設備工事事業届	1		1				2
	小計	2		1	1		1	5
火薬類取締法関係	火薬類譲受消費許可申請		2				1	3
	火薬類消費許可申請（煙火）	1		2		1		4
	保安検査申請		1					1
	火薬類取扱保安責任者等選任・解任届		3					3
	販売・火薬庫・消費年度報告書		4				1	5
	火薬類譲受消費許可申請書記載事項変更届		3					3
	小計	1	13	2		1	2	19
高圧ガス保安法関係	第 1 種製造施設完成検査申請							0
	保安検査申請							0
	保安検査受検届	2	1					3
	保安検査結果報告	2	1					3
	危害予防規程届							0
	特定高圧ガス消費廃止届出書							0
	高圧ガス製造廃止届							0
	第 2 種高圧ガス製造届							0
	高圧ガス製造施設軽微変更届	1						1
	高圧ガス製造施設等変更届							0
	小計	5	2					7
合計		8	15	3	1	1	3	31

7　防火指導出向状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
訓練指導	29	8	9	9	10	9	74
消防署見学	5	1	1	1	1	1	10
幼年消防関係行事	2	1	1	3			7
合計	36	10	11	13	11	10	91

警　防　編

1　消防車両等の性能状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

消防本部

種　別	呼出名	年式	車両名称等	装備等
事　務　連　絡　車	安芸高田 6	R3.3	ニッサン 1190cc　7 人	リース契約
事　務　連　絡　車	予防指導車	R5.7	スズキ 650cc　4 人	リース契約
原 動 機 付 自 転 車		H13.7	スズキ　セピア 50cc　1 人	

消防署

種　別	呼出名	年式	車両名称	装備等
資　器　材　搬　送　車	安芸高田 1	H29.3	イスズ 2,990cc　10 人	4WD
水槽付消防ポンプ自動車	安芸高田 2	R4.2	日野 4,000cc　5 人	A-2　水槽 1,500L
調　査　車	安芸高田 4	H30.10	トヨタ 1,490cc　5 人	4WD
化　学　消　防　車	安芸高田化学 1	H21.2	日野 6,400cc　6 人	Ⅱ型　A-2　4WD 小型動力ポンプ C-1
救　助　工　作　車	安芸高田救助 1	H19.2	日野 6,400cc　6 人	Ⅱ型　4WD
指　揮　車	安芸高田指揮 1	R4.10	三菱 2.26KW　8 人	4WD
救　急　自　動　車	安芸高田救急 3	R6.11	日産　パラメディック 2,480cc　7 人	4WD　高規格救急車
救　急　自　動　車	安芸高田救急 1	R3.12	トヨタ　ハイメディック 2,690cc　7 人	4WD　高規格救急車
救　急　自　動　車	安芸高田救急 5	H28.3	トヨタ　ハイメディック 2,690cc　7 人	4WD　高規格救急車

消防署　北部分駐所

種　別	呼出名	年式	車両名称	装備等
水槽付消防ポンプ自動車	安芸高田 5	H12.9	イスズ 8,220cc　7 人	A-1　水槽 1,700L
救　急　自　動　車	安芸高田救急 2	H30.10	トヨタ　ハイメディック 2,690cc　7 人	4WD　高規格救急車

2　機械器具の推移

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

概	要
平成 16.3.1	安芸高田市消防本部・安芸高田消防署発足
9.14	移動台車式訓練用消火栓格納箱 BOX タイプ購入（指導係）
9.26	エアーホースコンプレッサー購入（指導係）
10.7	不凍液比重計（バンザイ UFB-N2E）
10.8	デジタルマップメイト購入（東京磁石工業㈱）
10.17	バニースーツ（ぬいぐるみ）購入（(有）滝企画）（指導係）
10.21	可変噴霧ノズル（NV-65B）7 個購入
10.21	管鎗（PP-50A・EX）1 鎗購入
10.21	管鎗（PP-60A・EX）3 鎗購入
11.16	デジタルカメラ（キャノン EOSKISS）購入（指導係）
12.28	D-1 級消防ポンプ購入（指導係）
平成 17.7.6	衛星携帯電話ワイドスター・デュオ購入
平成 18.5.26	応急手当講習用 AED トレーナー購入
9.7	空気呼吸器購入（ライフゼム Z30 型 4 台、815FZ ボンベ完備品 6 本）
9.27	安芸高田 8（広報車　三菱リベロ）廃車
11.30	インパクトレンチ・トルクレンチ購入
	救助工作車用ナビゲーションシステム、ETC、バックアイカメラ購入
12.5	スポーツトラベルコンテナー購入（救助工作車潜水セット積載用）
平成 19.1.31	消防 OA システム（NEFOAP）導入
2.16	災害情報配信システム用 PC 購入
2.20	分駐所用除雪機購入
2.27	半自動式体外除細動器「カルジオライフ S」及び付属品購入
	救急器材用小型高圧蒸気滅菌器一式購入
	高圧洗浄機（ケルヒャージャパン製）購入
2.28	救助工作車及び積載品購入　車体：日野、シャーシ 5t
3.6	ETC 車載器（デンソー）取付　安芸高田 2、3、4、5、指揮 1、救急 1、2、3
3.16	消防用広報自動車（トヨタ　サクシード）購入　（新安芸高田 8）
3.22	高規格救急自動車（トヨタ　ハイメディック）購入
	高規格救急自動車用救急資器材購入
3.28	分駐所リモート表示盤システム購入
3.30	バスケット担架上げ降ろし器具購入
4.17	安芸高田 1（マツダ　小型動力ポンプ付積載車）廃車
	安芸高田 6（ニッサン　多目的車）廃車
	安芸高田 7（電源照明車（救助資機材積載））廃車
5.2	携帯用ポーターライト購入（火災原因調査用）
8.21	騒音計 NL-20 購入（県移譲火薬事務用）
8.30	空気ボンベ 2 基購入
平成 20.3.10	災害記録用デジタルカメラ　BIGJOB　HD-3W 購入
3.18	狭所用カッター　ルーカス　LSH-4 購入
3.26	レスキューブロック C-2 購入
3.27	三連梯子横桟保護カバー　TRS50L 購入
	三連梯子クレーン救出金具　TRC02 購入
8. 7	空気ボンベ（815FZ）購入
10.23	ホルマトロ救助器具用油圧ホース　2 本購入
12.22	ポータブルマルチガスモニターGX2003 購入
平成 21.1.30	ストリームライト SL20X　5 本購入
2.26	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車購入　車体：日野　シャーシ 5t
3.23	ホシザキ製氷機購入
3.24	高度救命処置シミュレーターⅡ型セーブマン購入
10.18	ドライブレコーダー（ドラドラ）全車取付

10.30	自動体外式除細動器（ハートスタート FRx）3 台購入
12.25	指令台地図データ更新
12. 3	空気呼吸器用面体（CS 面体 Z30 用）34 個購入
12. 4	災害対応特殊救急自動車（トヨタ　ハイメディック）購入
	高度救命用資機材一式購入
平成 22.1.29	緊急災害用エアーテント一式購入
2.28	軽量空気ボンベ（815FZ）3 本購入
3.19	監視カメラ一式購入
3.27	アジャックスエアソー1 台購入
3.29	潜水用資機材（BC ジャケット）3 着購入
3.31	山岳救助用器具、ロープ、確保器具購入
6.11	業務用冷凍冷蔵庫 1 台購入
11.29	公用車（トヨタマークⅡ）廃車
平成 23.3.3	公用車（マツダビアンテ）リース
7.25	船外機（トーハツ MFS20C）1 台購入
平成 24.3.29	消防緊急通信指令施設更新
7. 6	エアーテント一式納入（緊急消防援助隊支援資機材として無償貸与）
7.20	表面汚染検査計（RadEye B-20）1 台納入
	（緊急消防援助隊支援資機材として無償貸与）
8. 2	マルチガス検知器（GX-2003）1 台購入
9. 3	個人線量計（CPXANRFA-30）5 個納入
	（緊急消防援助隊支援資機材として無償貸与）
	ガンマ線及びエックス線用線量率計（RDS-30）1 台納入
	（緊急消防援助隊支援資機材として無償貸与）
9.13	空気呼吸器用高圧空気容器（ブルネッカー815CZ）3 本購入
9.25	全面マスク（アドバンテージ 3100）5 台納入
	（緊急消防援助隊支援資機材として無償貸与）
平成 25. 1. 7	災害対応特殊救急自動車（トヨタ　ハイメディック）購入
	高度救命用資機材一式購入
5.21	可搬ウインチ（カツヤマキカイ（株）製チルホール TU-16）1 機購入
6.28	空気呼吸器用ボンベ（エア・ウォーター防災（株）製　815CZ）1 本購入
平成 26. 1.10	赤外線放射温度計（(株) TFF フルーク社製　Fluke-566）1 機購入
3.27	油圧式張力計（(株) 山文製　TMD-N3000）1 機購入
7.15	空気呼吸器用ボンベ（エア・ウォーター防災（株）製　815CZ）1 本購入
平成 27. 3.13	消防救急無線デジタル化整備
3.30	チェンソー（(株) スチール製　MS 241 C-M）1 台購入
4. 1	消防救急デジタル無線　運用開始（アナログ無線と並行運用）
5.25	血糖測定器 3 台購入
5.29	予防指導車導入（リース）
平成 28. 3.11	災害対応特殊救急自動車（トヨタ　ハイメディック）購入
	高度救命用資機材一式購入
3.11	公用車（マツダビアンテ）リース更新
5.31	消防アナログ無線運用停止（平 29. 2. 6　消防アナログ無線局設備撤去）
10.24	空気呼吸器用ボンベ（重松製作所製 815CZ）5 本購入
平成 29. 2.14	水中スピーカー（アクアラング製）
2.15	緊急消防援助隊資器材収納及び搬送用ロールボックスパレット
	（マキテック製）一式 1 台購入
2.24	空気呼吸器用ボンベ(重松製作所製 815CZ)1 本購入
3. 1	感染容器ホルダー（カンサイ製）1 個購入
3. 1	資器材搬送車（いすゞ製）更新
	（安芸高田 1：乗車定員 10 人、最大積載量 1250 kg）
3.29	ビデオカメラ（ソニー製）一式 1 台購入
6.26	救助用資機材（充電式油圧救助器具、レスキュープラットホーム、トラックキャビンセ

	一フティセット購入
7.18	小型動力ポンプ（トーハツ製 VC72PROⅢLimited B-2 級）1 台購入
9.29	小型動力ポンプ（ラビット製 Rabbit Fi8000 B-2 級）甲田方面隊から寄贈
11.27	訓練用 AED トレーナ―（レールダルメディカル製）一式 3 台購入
12. 1	空気呼吸器(ライフゼムＺ30) 5 器購入
12 6	空気呼吸器(ライフゼム K30-CS) 1 器購入
平成 30.10.24	消防指揮調査車更新（トヨタ タウンエースバン）
11.14	高規格救急自動車更新（トヨタ ハイメディック）
11.14	救急資機材一式購入
6.29	空気呼吸器用ボンベ（エア・ウォーター防災製 815CZ）5 本購入
平成 31.1.15	雪害救助資器材購入
2.18	旧安芸高田救急 2、(一社）日本外交協会へ無償譲渡
3.26	水難救助資器材更新（アトリエ藍製 BC 王者）5 着、ヘルメット 5 個
令和元. 8.23	空気呼吸器用ボンベ（エア・ウォーター防災製 815CZ）10 本購入
	空気呼吸器(ライフゼム K30-CS) 5 器購入
9.1	デジタルカメラ（リコーWG-60R）購入
9.17	水難救助資器材更新（アトリエ藍製 BC 王者）1 着、ヘルメット 3 個購入
令和 2.3.26	電動工具(マキタ インパクトドライバー TDDR)
3.27	ツールセット(ETCSK35620 工具 56 点)
8.20	無人航空機(ドローン)購入
9.11	オゾンガス発生器 BT-03 4 台購入
	オゾンガス発生器 BT-088 1 台購入
11.18	消防資機材(エンジンカッター)購入
令和 3.1.13	消防資機材(トラスコハイテナー)購入
1.27	消防資機材(ガス検知器)購入
3.12	消防資機材(デジタルカメラ)購入
3.30	モバイルディスプレイ購入
3.31	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡購入
7.20	消防資機材(根切りチェンソー）1 台購入
10.18	搬送用アイソレーター装置 1 器購入
12.8	救急資機材一式購入
12.14	レスキューサポート一式購入
12.15	高規格救急自動車更新（トヨタ ハイメディック）
12.27	消防資機材(ガス検知器） 1 器購入
令和 4.2.14	救急用機器 AED リトルアン 10 体購入
2.21	災害対応特殊消防ポンプ自動車更新
3.30	背負式水のう(ファイヤーハンター FH-01）22 基購入
5.25	充電式ハンマドリル（マキタ製）1 式購入
6.16	土砂災害救助活動用軽量コンベア（株式会社啓文社製；ベルコン R）1 式購入
8.31	セーフティーボート 2 隻購入
9.29	空気呼吸器(ライフゼム K30-CS) 3 器購入
	空気呼吸器用ボンベ（エア・ウォーター防災製 815CZ）2 本購入
10.17	油圧張力計 1 器購入
10.19	ワンタッチテント 1 張購入
10.26	ワンタッチテント用ウエイト （20kg IW20-M）6 個購入
11.8	指揮車（デリカ D:5）更新
11.29	ブローハード 1 器購入
12.15	オゾンガス発生器 BT-088 1 台購入
令和 5.1.3	アクションカメラ（GoPro HERO10 Black）1 台購入
1.5	北川式検知器 AP-20 1 器購入
2.1	ポップアップ・アイソレーター 4 器購入
2.9	墜落制止用器具 TB-ORL-521 2 式購入
	熱画像直視装置 FLIR-K2 1 式購入

	墜落制止用器具　フルハーネス型（FS フルハーネス　TR-A）5 式購入
6. 26	水難救助資器材更新　レギュレター（NDS ディープ　MQ セット）　4 セット購入
	ゲージ（apollo ag-112Cobra Nrx）　4 セット購入
	アクアラング BC　4 セット購入
7.5	水難救助用救命胴衣　BSR-905　5 着購入
9.15	潜水用ドライスーツ　4 セット購入
9.19	レールダル製　心肺蘇生訓練用人形　（成人、乳児）、AED トレーナー1 器　寄贈
令和 6.5.10	デジタルカメラ（キャノン　IXY650BK）購入
5.29	バスケット担架フロートアタッチメント　1 個購入
6.5	潜水器具　レギュレーター・ゲージ　4 セット購入
8.8	訓練マット　1 セット購入
9.6	送排風機　防爆ママ　BM-C　一式購入
9.26	墜落用静止器具(フルハーネス型)ペツル アストロボッドファスト(国際 Ver) 5 式購入
9.26	墜落用静止器具(フルハーネス型)ペツル アブソービカ Y150 5 式　購入
12.23	救急資機材一式購入
令和 7.1.6	高規格救急車　更新（日産　パラメディック）
1.27	タープテント　1 式購入

3　消防応援協定締結状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区　　分	協　定　先	締結年月日	区　　域
広島県内広域消防相互応援協定	県下市町及び消防組合	平成 29.6.1	県下全域
県境隣接広域消防相互応援協定	邑南町 江津邑智消防組合	平成 16.11.1	邑南町 江津邑智消防組合 安芸高田市
広島県内航空消防応援協定	広島市	平成 29.9.1	安芸高田市
広島県防災ヘリコプター応援協定	広島県	平成 8.7.11	安芸高田市
感染症患者の移送に関する協定	広島県	令和 1.1.9	県下全域
災害時における消防用水等の 供給支援に関する協定書	三次地区生コン協同組合	令和 1.10.31	安芸高田市
災害発生時における 災害応急支援活動に関する協定	安芸高田市建設業協会 一般社団法人北部建設業組合	令和 3.4.1	安芸高田市

4　消防水利の状況

（令和６年４月１日現在）

区分＼町別	吉田町	八千代町	美土里町	高宮町	甲田町	向原町	合計
総数	380	216	115	154	224	271	1,360
消火栓	262	174	50	61	123	173	843
公設	262	174	50	61	123	173	843
私設	0	0	0	0	0	0	0
防火水槽	106	37	61	83	84	95	466
公設	94	37	60	81	82	94	448
40㎥以上	89	32	58	73	78	78	408
20㎥～39㎥	5	5	2	8	4	16	40
私設	12	0	1	2	2	1	18
40㎥以上	4	0	0	1	1	0	6
20㎥～39㎥	8	0	1	1	1	1	12
その他	12	5	4	10	17	3	51

5　火災

(1)　火災概況

（令和 6 年 12 月 31 日現在）

区分＼年別	令和 6 年中	令和 5 年中	増減
火災件数（件）	31	24	7
建物火災	6	8	△2
林野火災	3	1	2
車両火災	1	0	1
その他の火災	21	15	6
損害額（千円）	44,306	33,153	11,153
建物焼損面積（㎡）	901	1，646	△745
林野焼損面積（a）	24	32	△8
その他焼損面積（㎡）	24,254	15,654	8,600
死者（人）	1	4	△3
負傷者（人）	4	2	1

(2)　月別・町別・年別火災発生状況　　(令和 6 年中)

区分 町別	火災件数					焼損棟数					り災世帯				り災人員	死傷者	
		建物	林野	車両	その他		全焼	半焼	部分焼	ぼや		全損	半損	小損		死者	負傷者
総数	31	6	3	1	21	12	8		3	1	4	3		1	12	1	4
1 月	4	2		1	1	4	3		1		1	1			3		2
2 月	2				2												1
3 月	9	2	1		6	3	1		1	1	2	1		1	7	1	
4 月	7	1	2		4	4	3		1		1	1			2		1
5 月																	
6 月	2				2												
7 月	1	1					1										
8 月	2				2												
9 月	2				2												
10 月	1				1												
11 月	1				1												
12 月																	
吉田町	10	2			8	4	3		1		1	1			3		2
八千代町	1	1				1	1										
美土里町	1				1												
高宮町	6		2		4												
甲田町	6	2	1		3	5	4		1		2	2			5	1	1
向原町	7	1		1	5	2			1	1	1			1	4		1
市外																	
令和 6 年	31	6	3	1	21	12	8		3	1	4	3		1	12	1	4
令和 5 年	24	8	1	0	15	19	10	2	4	3	9	3	1	5	20	4	2
令和 4 年	33	11	3	3	16	19	9		6	4	8	5	1	2	22	3	1
令和 3 年	18	8			10	13	9		2	2	5	1		4	17	1	
令和 2 年	22	8	2	2	10	12	6		3	3	6	2		4	13	1	4
令和元年	19	3	3	3	10	3			2	1	1			1	8		2
平成 30 年	44	11	2	1	30	13	8		3	2							1
平成 29 年	18	6		1	11	5	4			1	2	2			2	1	3
平成 28 年	19	6	2		11	10	5	2	2	1	3	1		2	6	1	4
平成 27 年	31	12	5	1	13	19	10		8	1	8	4		4	14	1	3

(3)　時間別火災発生状況

（令和年 6 中）

区分／町別	火災件数				
		建物	林野	車両	その他
計	31	6	3	1	21
0 時～1 時					
1 時～2 時					
2 時～3 時		1			
3 時～4 時					
4 時～5 時					
5 時～6 時					
6 時～7 時					
7 時～8 時					
8 時～9 時					
9 時～10 時					
10 時～11 時		1		1	1
11 時～12 時			1		3
12 時～13 時					3
13 時～14 時		2	1		2
14 時～15 時					4
15 時～16 時			1		5
16 時～17 時					2
17 時～18 時		1			1
18 時～19 時					
19 時～20 時					
20 時～21 時		1			
21 時～22 時					
22 時～23 時					
23 時～24 時					
不明					

(4)　曜日別火災発生状況

（令和 6 年中）

区分／町別	火災件数				
		建物	林野	車両	その他
計	31	6	3	1	21
日曜日	4				4
月曜日	3		1		2
火曜日	5	1	1	1	2
水曜日	4	2			2
木曜日	5	1	1		3
金曜日	4				4
土曜日	6	2			4
不明					

(5) 原因別火災発生状況

（令和 6 年中）

区分 / 原因別	火災件数					損害額（千円）						焼損面積		
												建物（㎡）		
		建物	林野	車両	その他		建物	収容物	林野	車両	その他	床面積	表面積	林野（a）
計	31	6	3	1	21	44,360	30,828	13,394		2	82	885	16	24
たばこ														
こんろ														
かまど														
風呂かまど														
炉														
焼却炉														
ストーブ	1	1				18	4	14					2	
こたつ														
ボイラー														
煙突・煙道														
排気管														
電気機器														
電気装置														
電灯・電話等の配線														
内燃機関														
配線機器														
火あそび														
マッチ・ライター														
たき火	12			1	11	2				2				
溶接機・切断機	1		1											8
灯火														
衝突の火花														
取灰														
火入れ	10		2		8									16
放火														
放火の疑い														
その他	6	4			2	24,489	13,547	10,860			82	686	14	
不明・調査中	1	1				19,797	17,277	2,520				199		

6　救急

(1)　救急出動状況

（令和 6 年 12 月 31 日現在）

区分／年別	出動件数（件）	救急事故種別											搬送人員（人）
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他	
令和 6 年	1,743	5		3	93	22	6	305	6	12	1,113	178	1,648
令和 5 年	1,642	1		1	81	21	15	298	3	17	1,021	184	1,555
前年対比	101	4	0	2	12	1	△9	7	3	△ 5	92	△6	93

(2)　各町別出動内訳

（令和 6 年中）

区分／町別	出動件数（件）	救急事故種別											搬送人員（人）
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他	
吉田町	591	3		1	31	6		96	2	1	316	135	561
八千代町	323				18	5	1	56	3	3	237		302
美土里町	146				11	2		24		5	102	2	130
高宮町	205				10	3		43		2	132	15	194
甲田町	262	1		1	14	2	5	47			180	12	254
向原町	213	1		1	8	4		39	1	1	144	14	205
市外	3				1						2		2
総数	1,743	5		3	93	22	6	305	6	12	1,113	178	1,648

(3)　月別救急出動・搬送人員　　（令和6年中）

月別	区分	救急事故種別											合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
1月	出動件数	3			5			29			109	14	160
	搬送人員	3			3			28			101	14	149
2月	出動件数	1			5	5		26		2	86	12	137
	搬送人員	1			6	4		24		1	79	12	127
3月	出動件数				8			26			95	5	134
	搬送人員				7			23			85	5	120
4月	出動件数	1			13		1	24			82	15	136
	搬送人員	1			13		1	23			75	13	126
5月	出動件数				4	1	3	22		1	94	15	140
	搬送人員				4	1	3	19		1	91	15	134
6月	出動件数				8	1		26		4	57	15	111
	搬送人員				9	1		24		3	53	14	104
7月	出動件数				6	2		26	1		102	9	146
	搬送人員				5	2		27	1		98	9	142
8月	出動件数			1	9	3		23	1	2	111	21	171
	搬送人員			1	11	3		23	1	2	106	20	167
9月	出動件数				6	2		24	2		95	23	152
	搬送人員				6	2		24			91	21	144
10月	出動件数			1	16	2	1	32	2		64	20	138
	搬送人員			1	15	2	1	32	2		62	20	135
11月	出動件数			1	5	5	1	25		2	104	12	155
	搬送人員			1	6	5	1	22		1	98	12	146
12月	出動件数				8	1		22		1	114	17	163
	搬送人員				9	1		22			105	17	154
計	出動件数	5		3	93	22	6	305	6	12	1,113	178	1,743
	搬送人員	5		3	94	21	6	291	4	8	1,044	172	1,648

(4)　曜日別救急出動状況　　（令和 6 年中）

曜日別＼区分		救急事故種別											合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他	
日曜日	出動件数				18		1	43	1	1	154	21	239
	搬送人員				14		1	43	1		136	20	215
月曜日	出動件数	1			19	2		40	2	2	177	31	274
	搬送人員	1			21	2		40		2	170	30	266
火曜日	出動件数			2	13	5		43	1	1	164	22	251
	搬送人員			2	13	5		40	1	1	157	20	239
水曜日	出動件数				11	2		35	2	2	147	33	232
	搬送人員				10	1		33	2	1	141	33	221
木曜日	出動件数	1			8	3		36		2	147	17	214
	搬送人員	1			9	3		34		1	139	16	203
金曜日	出動件数				14	7	3	58		2	181	37	302
	搬送人員				16	7	3	56		2	170	36	290
土曜日	出動件数	3		1	10	3	2	50		2	143	17	231
	搬送人員	3		1	11	3	2	45		1	131	17	214
計	出動件数	5		3	93	22	6	305	6	12	1,113	178	1,743
	搬送人員	5		3	94	21	6	291	4	8	1,044	172	1,648

(5)　時間別救急出動状況　　（令和 6 年中）

時間別＼区分		救急事故種別											合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他	
0～2	出動件数							2		1	32	4	39
	搬送人員							2		1	29	4	36
2～4	出動件数				1			4		1	35	1	42
	搬送人員				1			4		1	35		41
4～6	出動件数				5			8		1	47	2	63
	搬送人員				5			7		1	43	2	58
6～8	出動件数				10			21		1	74	4	110
	搬送人員				11			18		1	72	4	106
8～10	出動件数			1	10	6		36	1		114	21	189
	搬送人員			1	10	5		33	1		108	21	179
10～12	出動件数	1		1	14	6	1	52		2	149	44	270
	搬送人員	1		1	17	6	1	50		1	137	43	257
12～14	出動件数				19	3	2	44	2	2	160	21	253
	搬送人員				17	3	2	41	2		148	21	234
14～16	出動件数	4		1	9	2	1	43	2		112	39	213
	搬送人員	4		1	8	2	1	43			106	36	201
16～18	出動件数				13	2	1	36		2	140	21	215
	搬送人員				14	2	1	35		2	128	21	203
18～20	出動件数				4	2	1	31			114	10	162
	搬送人員				4	2	1	31			108	9	155
20～22	出動件数				5	1		17	1		83	9	116
	搬送人員				5	1		16	1		80	9	112
22～24	出動件数				3			11		2	53	2	71
	搬送人員				2			11		1	50	2	66
計	出動件数	5		3	93	22	6	305	6	12	1,113	178	1,743
	搬送人員	5		3	94	21	6	291	4	8	1,044	172	1,648

(6) 事故種別年齢区分別搬送人員状況

（令和 6 年中）

区分 ＼ 年齢別	救急事故種別											合計
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他	
新生児										1		1
乳幼児				2			3			29	1	35
少年				10		1	6			18	2	37
成人	2			54	14	5	47	4	7	169	35	337
高齢者	3		3	28	7		235		1	827	134	1,238
計	5		3	94	21	6	291	4	8	1,044	172	1,648

新生児：生後28日未満の者
乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者
少　年：満7歳以上満18歳未満の者
成　人：満18歳以上満65歳未満の者
高齢者：満65歳以上の者

(7) 程度別搬送人員状況

（令和 6 年中）

区分 ＼ 程度別	救急事故種別											合計
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他	
死亡			1	1			5		2	28	1	38
重症	2			5	3		18	1		66	30	125
中等症			2	31	8	4	142	1	2	508	125	823
軽症	3			57	10	2	126	2	4	440	16	660
その他										2		2
計	5		3	94	21	6	291	4	8	1,044	172	1,648

死　亡：初診時において死亡が確認されたもの
重　症：傷病程度が 3 週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症：傷病程度が重症または軽症以外のもの
軽　症：傷病程度が入院加療を必要としないもの

(8)　過去 10 年間の救急件数の推移　　（令和 6 年 12 月 31 日現在）

区分／年別	救急事故種別												搬送人員（人）
	出動件数（件）	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他	
令和 6 年	1,743	5		3	93	22	6	305	6	12	1,113	178	1,648
令和 5 年	1,642	1		1	81	21	15	298	3	17	1,021	184	1,555
令和 4 年	1,527	1	1		81	25	12	269	2	14	964	158	1,425
令和 3 年	1,455		2		74	19	9	277	1	13	911	149	1,388
令和 2 年	1,329	2			69	22	5	269	4	7	803	148	1,273
令和元年	1,484	2	1	1	92	18	10	271	3	7	934	145	1,435
平成 30 年	1,549	1	2	3	94	21	14	259		16	920	219	1,498
平成 29 年	1,487	3		2	90	19	12	262	5	13	864	217	1,444
平成 28 年	1,475	3		2	120	21	12	207	5	10	873	222	1,434
平成 27 年	1,340			1	101	22	6	211	4	7	786	202	1,314

(9)　応急手当普及啓発実施状況　　（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分	受講人員（人）	回数
上級救命講習	12	2
普通救命講習Ⅰ	219	14
普通救命講習Ⅱ		
普通救命講習Ⅲ		
救命入門コース	1,194	57
救急教室	249	11
応急手当普及員講習再講習	1	1
計	1,675	85

7　救助

(1)　救助出動状況

（令和 6 年 12 月 31 日現在）

区分 / 年別	出動件数（件）	救助事故種別									救助人員（人）
		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	列車事故	その他の事故	
令和 6 年	25		13	3		1	2		1	5	16
令和 5 年	21		15			2	1			3	11
前年対比	4		△2	3		△1	1		1	2	5

(2)　各町別出動内訳

（令和 6 年中）

区分 / 町別	出動件数（件）	救助事故種別									救助人員（人）
		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	列車事故	その他の事故	
吉 田 町	8		4	1						3	8
八千代町	5		2			1	1			1	1
美土里町	2		2								1
高 宮 町	3		2							1	1
甲 田 町	3		2	1							2
向 原 町	4		1	1			1		1		3
市　外											
総数	25		13	3		1	2		1	5	16

(3)　救助出動状況　　（令和6年中）

区分			出動件数（件）	救助事故種別								
				火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	列車事故	その他の事故
救助件数			25		13	3		1	2		1	5
	活動件数		11		5	2		1	1		1	1
屋　内			4					1	2			1
	住居		3						2			1
	その他		1					1				
屋　外			20		13	3						4
	道路	高速道										
		その他	13		13							
	水面	内水面	3			3						
		外水面										
	山岳		1									1
	その他		3									3
地下												
その他			1								1	
救助人員			16		10	2		1	1		1	1

(4)　月別救助出動状況　　（令和6年中）

区分／年別	出動件数（件）	救助事故種別									救助人員（人）
		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	列車事故	その他の事故	
1　月	3		2							1	
2　月	2		1							1	2
3　月	4		3							1	1
4　月	1		1								1
5　月											
6　月	2		1							1	
7　月	1					1					1
8　月	1			1							1
9　月	3						1		1	1	1
10 月	3		2	1							3
11 月	1			1							1
12 月	4		3				1				5
総　数	25		13	3		1	2		1	5	16

(5)　過去10年間の救助件数の推移　　（令和6年12月31日現在）

区分／年別	出動件数（件）	救助事故種別									救助人員（人）
		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	列車事故	その他の事故	
令和6年	25		13	3		1	2		1	5	16
令和5年	21		15			2	1			3	11
令和4年	19		12		1		1			5	9
令和3年	37		7		22	1				7	29
令和2年	21		12			4	1			4	8
令和元年	20		6			1	1			2	9
平成30年	28		16	1	6	2	0			3	23
平成29年	26		12	2		1	2			9	10
平成28年	22		17	1		1				3	9
平成27年	20		13	1		1				5	13

8　通信

(1)消防救急デジタル無線設置状況

（令和6年4月1日現在）

無線設備 / 署所	基地局	固定局		陸上移動局		
				車載用	卓上用	携帯用
	20W	5mW	2mW	10W	10W	5W
消防本部					1	
消防署				11	1	14
ちゅうま	2	1	1			
くるめぎ	2	1	1			
やちよ		1	1			
たかみや		1	1			

(2)119番受信状況

（令和6年中）

種別	合計	火災	救急	救助	その他の災害	間違い	いたずら	通報訓練	問い合わせ他	医療照会	うち携帯電話による通報	うちFAX119による通報
受信件数（件）	2,462	27	1,457	12	14	142	11	283	516	0	1,177	0
割合（%）	100	1.1	59.2	0.5	0.6	5.8	0.4	11.5	21.0	0	47.8	0
月平均（件）	205	2	121	1	1	12	1	24	43	0	98	0
日平均（件）	7	0.1	4.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.8	1.4	0	3.2	0

(3)月別119番受信状況　　（令和6年中）

種　別	合計	火災	救急	救助	その他の災害	間違い	いたずら	通報訓練	問い合わせ他	医療照会	うち携帯電話による通報	うちFAX119による通報
合計	2,462	27	1,457	12	14	142	11	283	516	0	1,177	0
1月	208	4	145	0	1	6	0	9	43	0	106	0
2月	253	2	117	0	2	15	3	27	87	0	137	0
3月	246	9	118	2	0	9	0	53	55	0	114	0
4月	166	4	117	0	1	7	4	9	24	0	98	0
5月	182	0	118	0	0	10	0	16	38	0	76	0
6月	146	1	87	2	1	9	1	19	26	0	63	0
7月	223	1	125	1	2	9	0	29	56	0	102	0
8月	223	2	148	1	2	12	0	10	48	0	102	0
9月	200	2	117	0	2	13	0	24	42	0	105	0
10月	188	1	107	3	0	10	3	30	34	0	84	0
11月	212	1	123	0	0	23	0	39	26	0	94	0
12月	215	0	135	3	3	19	0	18	37	0	96	0

(4)年別119番受信状況　　（令和6年12月31日現在）

種　別	合計	火災	救急	救助	その他の災害	間違い	いたずら	通報訓練	問い合わせ他	医療照会	うち携帯電話による通報	うちFAX119による通報
令和6年	2,462	27	1,457	12	14	142	11	283	516	0	1,177	0
令和5年	2,528	27	1,371	16	27	176	51	255	602	3	1,074	0
令和4年	2,290	29	1,245	11	22	138	81	230	528	6	983	0
令和3年	2,374	16	1,231	19	26	119	48	271	641	3	895	0
令和2年	1,969	19	1,119	14	18	93	24	250	67	2	741	0
令和元年	2,081	24	1,250	10	25	68	20	289	393	2	760	0
平成30年	2,023	36	1,249	18	14	66	26	260	349	5	665	0
平成29年	1,897	23	1,250	13	26	80	16	298	190	1	572	0
平成28年	1,997	14	1,157	12	14	78	21	323	370	8	690	0
平成27年	1,828	25	1,108	16	11	80	22	254	301	11	558	0

(5)お太助フォンあんしんボタン受信状況　　（令和6年中）

区分／町別	合計	火災	救急	救助	その他の災害	医療照会	通報訓練	いたずら	間違い	問い合わせ等	設置台数
合　　計	19		5						8	6	66
吉　田　町	9		3						1	5	5
八千代町											1
美土里町	3		1						2		16
高　宮　町	4								3	1	9
甲　田　町	2								2		22
向　原　町	1		1								13

(6)気象観測状況（当本部観測値）

（令和 6 年中）

	気温（℃）			湿度（%）			風速(m/s)			天気日数（日）				雨量(mm)
	平均	最高	最低	平均	最低	最低実効	平均	最大	風向(平均)	晴れ	曇り	雨	雪	降水量
1月	3.4	12.9	-7.2	78.3	33.7	72.9	1.1	13.8	西北西	13	6	9	3	62.0
2月	5.5	18.3	-3.4	75.0	17.4	64.4	1.1	12.3	西南西	9	12	8	0	90.5
3月	7.1	21.2	-4.6	72.3	17.1	61.8	1.4	14.9	西北西	4	14	11	2	137.0
4月	15.7	28.7	0.9	72.3	15.1	58.1	1.2	13.0	西北西	2	16	12	0	174.0
5月	17.7	29.9	5.2	67.3	9.0	56.1	1.6	14.1	南西	18	7	6	0	133.0
6月	22.1	33.5	10.4	76.3	26.4	67.1	1.3	11.1	南南西	9	14	7	0	237.0
7月	27.4	36.3	21.6	78.6	40.8	71.5	1.5	11.6	西南西	18	5	8	0	244.0
8月	28.5	38.1	21.1	74.1	28.7	67.6	1.4	13.4	北西	23	6	2	0	127.0
9月	26.2	36.3	15.7	76.3	33.1	72.8	1.3	11.2	南西	15	14	1	0	119.0
10月	18.4	30.9	8.9	82.7	31.8	74.7	1.1	11.2	北西	10	15	6	0	153.0
11月	11.0	23.0	-0.7	81.9	31.5	77.6	1.2	16.3	西北西	7	19	4	0	228.0
12月	4.1	16.3	-2.3	82.4	34.1	74.3	1.2	15.4	西北西	3	22	5	1	27.0
合計	平均	最高	最低	平均	最低	最低	平均	最大	平均	131	150	79	6	1,730
	15.6	38.1	-7.2	76.5	9.0	56.1	1.3	16.3	西北西					

(7)月別警報、注意報発令状況

（令和 6 年中）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
特別警報	大雨特別警報													
	特別警報（大雨以外）													
警報	暴風													
	暴風雪													
	大雨						1	2	1	1		1		6
	洪水							1				1		2
	大雪	1												1
注意報	風雪													
	強風								1					1
	大雨					1	4	4	2	2		1		14
	洪水						1	5	1	2		1		10
	大雪	3		1									2	6
	雷	11	6	7	4	4	11	16	13	14	5	4	8	103
	乾燥				2	1								3
	濃霧	11	3	5	5	3	3	2			7	8	2	49
	霜			13										13
	なだれ	2												2
	低温	7												7
	着雪	3											2	5

消防団編

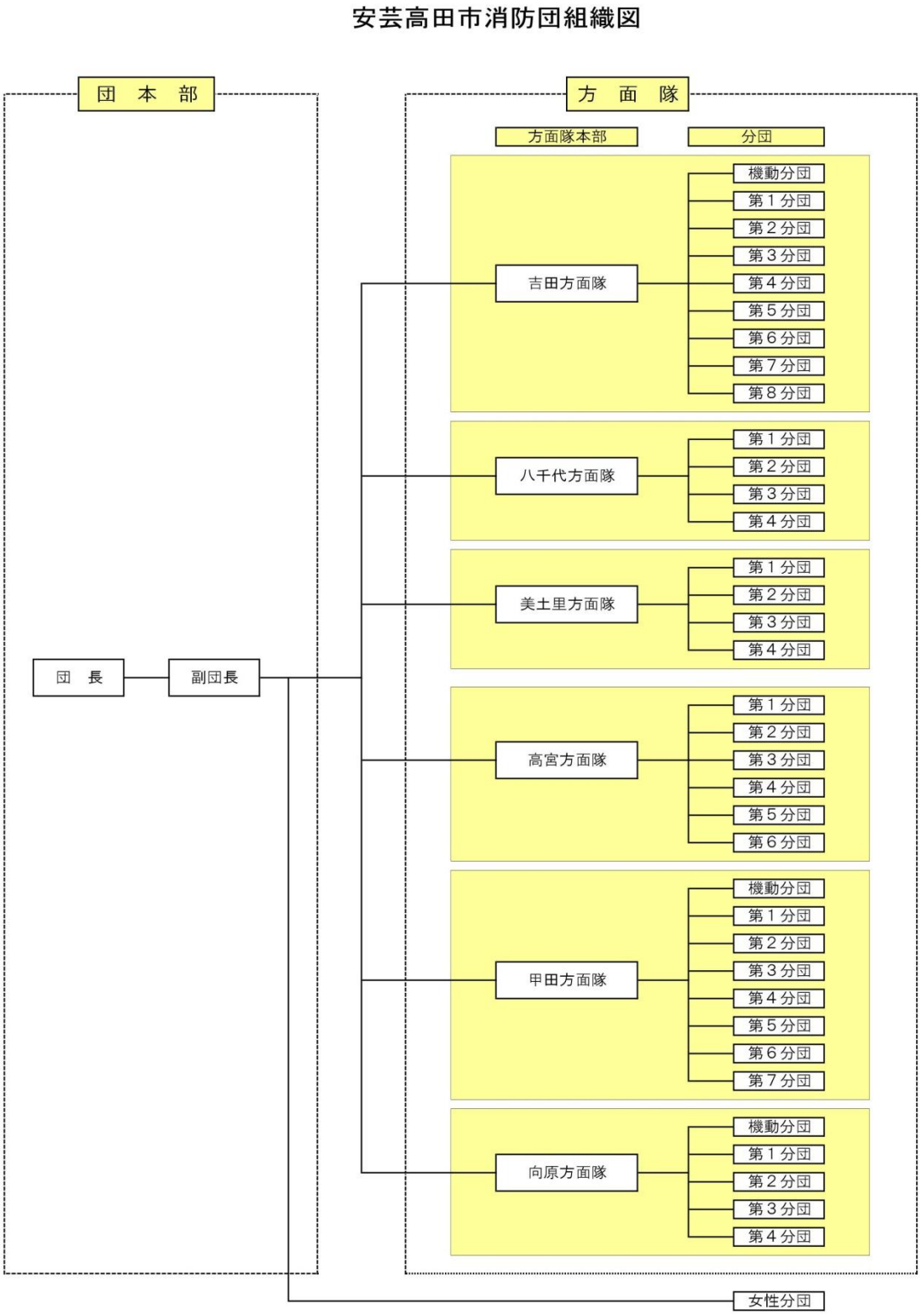
1　令和6年度の行事

（令和7年3月31日現在）

月　日	概　　要
4月7日	安芸高田市消防団初任者、初級・中級幹部訓練
6月2日	安芸高田市消防団（高宮方面隊）総合訓練
6月16日	安芸高田市消防団（甲田方面隊）総合訓練
6月16日	安芸高田市消防団（女性分団）夏季訓練
6月30日	安芸高田市消防団（八千代方面隊）夏季総合訓練
7月7日	安芸高田市消防団団長査閲（高宮方面隊）
7月18日	広島県内消防団規律訓練大会　選手任命式
7月20日	安芸高田市消防団（吉田方面隊）火災警戒（花火）
8月3日	安芸高田市消防団（八千代方面隊）火災警戒（花火）
8月10日	安芸高田市消防団（甲田方面隊）火災警戒（花火）
8月6日	消防職員・消防団員慰霊式（広島市）
8月8日	中国五県消防関係者大会（倉敷市）
9月7日	広島県内消防団規律訓練大会（福山市）
10月4日	広島県内消防団長・副団長特別研修（呉市）
10月13日	安芸高田市消防団（向原方面隊）全団員訓練
10月20日	安芸高田市消防団（吉田方面隊）火災警戒（花火）
10月20日	安芸高田市消防団（美土里方面隊）総合訓練
10月20日	安芸高田市消防団（高宮方面隊）火災警戒（神楽大会）
10月27日	安芸高田市消防団吉田方面隊長査閲
11月10日	安芸高田市消防団（甲田方面隊）模擬火災訓練
11月10日	安芸高田市消防団（女性分団・八千代方面隊）防火啓発活動（幼稚園防火餅つき）
11月24日	安芸高田市消防団（八千代方面隊）秋季総合訓練
12月4日	安芸高田市消防団（女性分団・八千代方面隊）防火啓発活動（幼稚園防火パレード）
12月28日	安芸高田市消防団年末夜間特別警戒　出発式
12月28日 ～30日	安芸高田市消防団年末夜間特別警戒
1月12日	安芸高田消防出初式
1月26日	文化財防火デー訓練（吉田町　挨の宮神社）
2月23日	広島県内女性消防団員活性化研修会（広島市）
3月23日	安芸高田市消防団訓練指導員会訓練

2　安芸高田市消防団組織図

（令和６年４月１日現在）



3　歴代消防団長

歴　代	氏　　名	在　　職　　期　　間
初　代	青　原　敏　治	平成 16 年 3 月 1 日　～　平成 21 年 3 月 31 日
２　代	佐々木　義　明	平成 21 年 4 月 1 日　～　平成 23 年 12 月 31 日
３　代	金　山　幸　治	平成 24 年 1 月 1 日　～　平成 29 年 12 月 31 日
４　代	石　神　　博	平成 30 年 1 月 1 日　～　令和元年 12 年 31 日
５　代	角　保　雅　史	令和 2 年 1 月 1 日　～

（旧高田郡各町別団長）

町　別	氏　　名	在　　職　　期　　間
吉　田　町	赤　川　三　郎	平成 12 年 4 月 1 日　～　平成 16 年 2 月 29 日
八千代町	青　原　敏　治	平成 9 年 1 月 1 日　～　平成 16 年 2 月 29 日
美土里町	佐々木　義　明	平成 14 年 1 月 1 日　～　平成 16 年 2 月 29 日
高　宮　町	深　井　達　雄	平成 13 年 10 月 7 日　～　平成 16 年 2 月 29 日
甲　田　町	金　山　幸　治	平成 13 年 1 月 1 日　～　平成 16 年 2 月 29 日
向　原　町	大久保　義　彦	平成 13 年 12 月 1 日　～　平成 16 年 2 月 29 日

4　各方面隊別消防団員の定員と所属別団員数

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

消防団定員数（階級別）

階級／方面隊別	団長	副団長	副団長（方面隊長）	分団長（副方面隊長）	分団長（指導員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
本部	1	3									
吉田方面隊			1	1	2	9	9	9	10		
八千代方面隊			1	1	2	4	4	4	8		
美土里方面隊			1	1	2	4	4	4	20		
高宮方面隊			1	1	2	6	6	6	11	539	770
甲田方面隊			1	1	2	8	8	8	27		
向原方面隊			1	1	2	5	5	5	16		
女性分団						1		1	1		
合計	1	3	6	6	12	37	36	37	93		

消防団員実員数（階級別）

階級／方面隊別	団長	副団長	副団長（方面隊長）	分団長（副方面隊長）	分団長（指導員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
本部	1	2									3
吉田方面隊			1	1	2	9	9	9	10	97	138
八千代方面隊			1	1	2	4	4	4	9	60	85
美土里方面隊			1	1	2	4	4	4	20	91	127
高宮方面隊			1	1	2	6	6	6	11	85	118
甲田方面隊			1	1	2	8	8	8	23	68	119
向原方面隊			1	1	2	5	5	5	16	67	102
女性分団						1		1	1	9	12
合計	1	2	6	6	12	37	36	37	90	477	704

5　消防団員の報酬

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

階　　級	団　　長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部　　長	班　　長	団　　員
年額（円）	116,000	82,000	65,000	53,000	44,000	37,000	36,500

6　消防団員の年齢

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

階　　級	団　長	副団長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員	合　計
平均年齢	70.0	61.3	53.4	52.0	51.1	49.5	45.3	47.2
20 歳未満							0	0
20 歳以上　25 歳未満							6	6
25 歳以上　30 歳未満							26	26
30 歳以上　35 歳未満			1			1	36	38
35 歳以上　40 歳未満			2	1	2	7	66	78
40 歳以上　45 歳未満			3	1	2	13	88	107
45 歳以上　50 歳未満			11	12	14	27	100	164
50 歳以上　55 歳未満			13	13	9	21	73	129
55 歳以上	1	8	25	9	10	21	82	156
合　計	1	8	55 (1)	36	37 (1)	90 (1)	477 (9)	704 (12)

※（ ）は女性（内数）

7　消防団員の勤務年数

（令和 6 年 4 月 1 日現在）

勤務年数	5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満	25 年以上 30 年未満	30 年以上
人員	74 人	118 人	126 人	110 人	120 人	85 人	71 人

8　出動状況

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

種　別	火災	風水害等の災害	演習訓練等	広報指導	特別警戒	捜索	誤報	その他	合計
出動回数	21	2	86	3	3	0	2	5	122
出動延べ人員	734	27	2,045	11	692	0	58	48	3,615

9　消防ポンプ自動車等の現勢

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分／方面隊別	消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	可搬式ポンプ積載車（水槽付）	小型動力ポンプ付積載車	指揮広報車	小型動力ポンプ
吉田方面隊				10	1	9
八千代方面隊	1			4	1	3
美土里方面隊			1	9	1	
高宮方面隊		1		10	1	1
甲田方面隊	1	1		6	1	1
向原方面隊	2			5	1	
女性分団					1	
合計	4	2	1	44	7	14

10　安芸高田市消防団消防操法大会成績状況

安芸高田市消防団消防操法大会

回数	開催年度	優　勝	準優勝	第３位
1	平成 17 年	甲田	向原	吉田
2	平成 21 年	甲田	高宮	吉田
3	平成 25 年	甲田	八千代	美土里
4	平成 29 年	甲田	美土里	高宮

高田郡消防操法大会

回数	開催年度	優　勝	準優勝	第３位
1	昭和 51 年	美土里町	美土里町	高宮町
2	昭和 53 年	向原町	美土里町	八千代町
3	昭和 55 年	甲田町	甲田町	八千代町
4	昭和 57 年	甲田町	吉田町	吉田町
5	昭和 59 年	甲田町	美土里町	甲田町
6	昭和 63 年	甲田町	美土里町	甲田町
7	平成４年	吉田町	八千代町	美土里町
8	平成 12 年	甲田町	吉田町	向原町